

学習支援用図書について

今年度小学校の教科書が改訂されたのに対応して小学校用の学習支援用図書のセットを組み直し、新しいセット内容での貸出を開始しております。**小学校用は貸出申込書も新しくなっています。**5月に各学校に通知を出していますが、ホームページからもダウンロードできますのでご利用ください。

(https://toshokan.city.fukuoka.lg.jp/files/SupportCenterDetail/SupportCenterDetail_2480_file.pdf)

新型コロナウイルス感染症の影響で授業の組み立てにもご苦労があると思いますが、多数のお申し込みをいただいています。

現在、「環境全般」「SDGs」「福祉全般」「ポプラディア」「大豆」「すがたをかえる食べ物」「伝統工芸」「韓国」「アジア」「原爆」「修学旅行(長崎)」などのセットは、お断りしなくてはならないほど申込が重なっています。

セット以外でも、「草花のちえ」「朝ごはん」「災害・病気・感染症」「体のつくりとはたらき」「科学読み物」「日本文化」「アーノルド・ローベル」「和食」「森林」「宮沢賢治」「伝記」などの申込があり、中学校からも「古典」「漢詩」「職業」「平家物語」「京都」などの申込があります。

上記のように、セット以外でも対応できる場合がありますので、お気軽にお問い合わせください。

中学校では、令和3年度から国語の教科書が光村図書出版から三省堂に変わります。

この採択にも対応できるよう、学習支援用図書を整備してまいります。

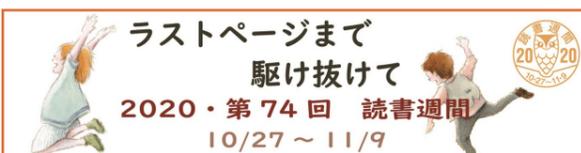


第42回全国学校図書館研究大会 実践発表を紹介しします

新型コロナウイルス感染症の影響で開催見送りとなっていましたが、全国学校図書館協議会の機関紙『学校図書館』7月号・8月号で誌上大会が行われました。そこに掲載されていた実践発表を一部ご紹介します。

- 小学校**
- ・司書教諭と学校司書の連携授業の推進 パスファインダーの活用を通して【7月号】
 - ・科学読み物を活用したクイズ大会【7月号】
 - ・望ましい読書習慣の形成を図るための工夫 読書意欲を育てる学校司書との連携や図書環境の充実【7月号】
- 中学校**
- ・書架紹介 小学6年生に中学校図書館の魅力を伝えよう【7月号】
 - ・中学校図書館の昼休みのイベント【7月号】
 - ・公民的資質・能力を育成するための学校図書館活用 公民的分野と地理的分野での授業実践【7月号】
- 高等学校**
- ・探究学習と情報リテラシー教育 「ラーニングスキルガイド」の作成と活用【7月号】
 - ・教科との連携を中心とした学校図書館 授業支援とその先にあるもの【8月号】
 - ・本と親しむ学校生活 学校図書館から発信する読書のススメ【8月号】
- 特別支援学級** 特別な支援が必要な生徒の読書活動への支援について 特別支援学級(中学校 自閉症・情緒)での活動を通じて【8月号】

『学校図書館』は総合図書館が所蔵しており、7月号・8月号ともに貸出ができます。支援センターでの所蔵はなく学習支援用図書としての貸出はできないため、個人利用となりますが、じっくり読んでみたいという方は、ぜひご予約ください。



公益社団法人読書推進運動協議会ホームページ内『素材集』から、読書週間に関するマークやポスターなどがダウンロードできますので、ぜひご利用ください。

この支援センターだよりは、BIZ UDフォント(読みやすい活字)を使用しています。



《小学生読書リーダー養成講座 今年各校で開催》

新型コロナウイルス感染症予防の観点から、今年度は総合図書館に集まったの講座は行いません。各学校で「福岡 TUNAGARU Cloud」の動画を視聴して実習を行い、教育委員会から出された認定証を学校から授与していただく形になります。

講座は全部で4つ。1日にまとめて行っても、日程を分けて行っても構いません。各講座の時間の目安は以下の通りです。

【講座1】「読書リーダーとは」30分程度(動画視聴7分半程度 実習20分程度)

【講座2】「図書館の使い方を友達に教えてあげよう」30分程度(動画視聴12分程度 実習20分程度)

【講座3】「学校の下級生に絵本の読み聞かせをしてあげよう」30分程度

(読み聞かせ実演5分程度 動画視聴5分半程度 読み聞かせの練習20分程度)

【講座4】「POP作成講座」45分程度(動画視聴6分半程度 POP作成30分程度)

詳しくは学校指導課から通知が出ていますので、そちらでご確認ください。



<学校指導課より>

○「本は、心の栄養」とも言います。児童生徒の感性を磨き、表現力を高め、想像力を豊かなものにできるよう、本に親しめる環境を整えましょう。福岡市内においても、まだまだ新型コロナウイルス感染症対策が不可欠ではありますが、考えられる十分な対策を講じた上で、学校図書館の活用(児童生徒への貸出・閲覧、授業での活用)をお願いいたします。

○小・中学校では、11月に読書量調査を実施します。11月中に児童生徒が読んだ本の冊数を調査するものです。詳細は後日お知らせします。ご協力をよろしくお願いいたします。

<支援センター日記>

学校図書館支援センターでは、子どもたちの読書活動を推進していくために、「団体貸出」や「学習支援用の図書」の活用等をおすすめしています。また、訪問を通して、少しでも学校現場の力になりたいと考えている毎日です。

本年度は、現在、新任の学校司書が配置されている学校を中心に訪問をさせていただいています。訪問時はご多忙の中にもかかわらず丁寧に対応して頂きありがとうございました。

コロナ禍の中での図書館開館ということで、それぞれの学校で、その対策を考えての読書活動がなされていることがよくわかり、大変なご苦労があるのだろうと思いました。それと同時に、こんなときだからこそ、子どもたちの読書活動を推進していくことに大きな意義を感じました。

明るいニュースがなかなか聞こえてこない毎日です。読書活動を推進していくことで、子どもたちの世界が少しでも明るく広がっていくことを願っています。(足立)



校内で回覧をお願いいたします

福岡市学校図書館支援センター

所在地:福岡市早良区百道浜3丁目7-1

福岡市総合図書館団体貸出内

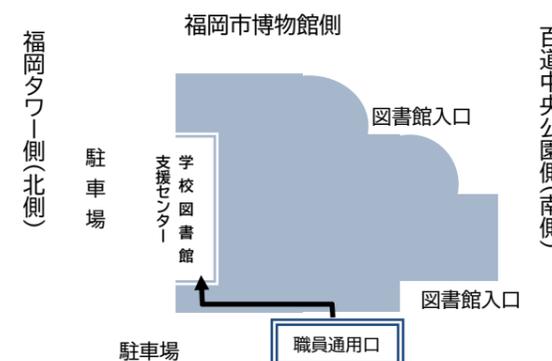
開館日時:毎週月~金10:00~18:00(土日祝日を除く)

電話:092-852-0639

FAX:092-852-0801

メール:shiencenter@toshokan.city.fukuoka.lg.jp

HP:http://toshokan.city.fukuoka.lg.jp/support_centers/



(職員通用口から入って警備室にて受付をお願いします)